

## 令和6年度 社会福祉法人 誠真会 事業運営方針

・令和5年度も新型コロナウイルス感染症により、事業運営に大きな影響がありました。今後も感染症発生時の事業運営が継続可能な組織体制の強化を図り、利用者の安心・安全の確保を図ってまいります。

・職員（介護職員・保育士）の処遇改善・労働環境整備には一層の注力を図ってまいります。行政補助金、処遇改善加算制度の支給要件を充足することで、職員の能力向上と就労意欲の向上、公平・公正な人事評価を基にした昇進昇格制度の充実で、金銭面の改善、職員の就労意欲を高め、職員資質の向上に努めます。職員満足度向上を通じ、法令遵守の組織風土を醸成、利用者サービスの質的向上・持続可能な社会福祉事業の展開に注力します。

・保育士の安定的確保に向け、保育士養成校との連携強化、奨学金制度の創設等、新卒保育士の安定的確保に向けての仕組み作りを構築してまいります。

・母体事業者である「医療法人（社団）佐藤病院」との連携を一層強化、包括的支援の充実・向上に取り組み、地域共生社会の構築を強力に推進してまいります。

・今後も地域に根差し、地域とともに充実・発展を目指す社会福祉事業主体として、施設利用者、職員一人一人が、物心両面の幸福を実感でき、持続可能な社会福祉事業運営に努める所存です。

（本年度の重点取組課題）

- 1 利用者サービスの質的向上（安心・安全の事業環境整備の更なる充実）
- 2 介護職員・保育士の処遇改善の強化充実（賃金・労働環境等、物心両面での充実）
- 3 職員の能力開発への支援強化、コンプライアンス教育の徹底
- 4 人材の安定的な確保、職場定着に向けた取組の強化（保育士養成校との連携体制の構築）
- 5 「こどもの森」での運営事業の量的・質的充実、施設稼働率の上昇

以上